

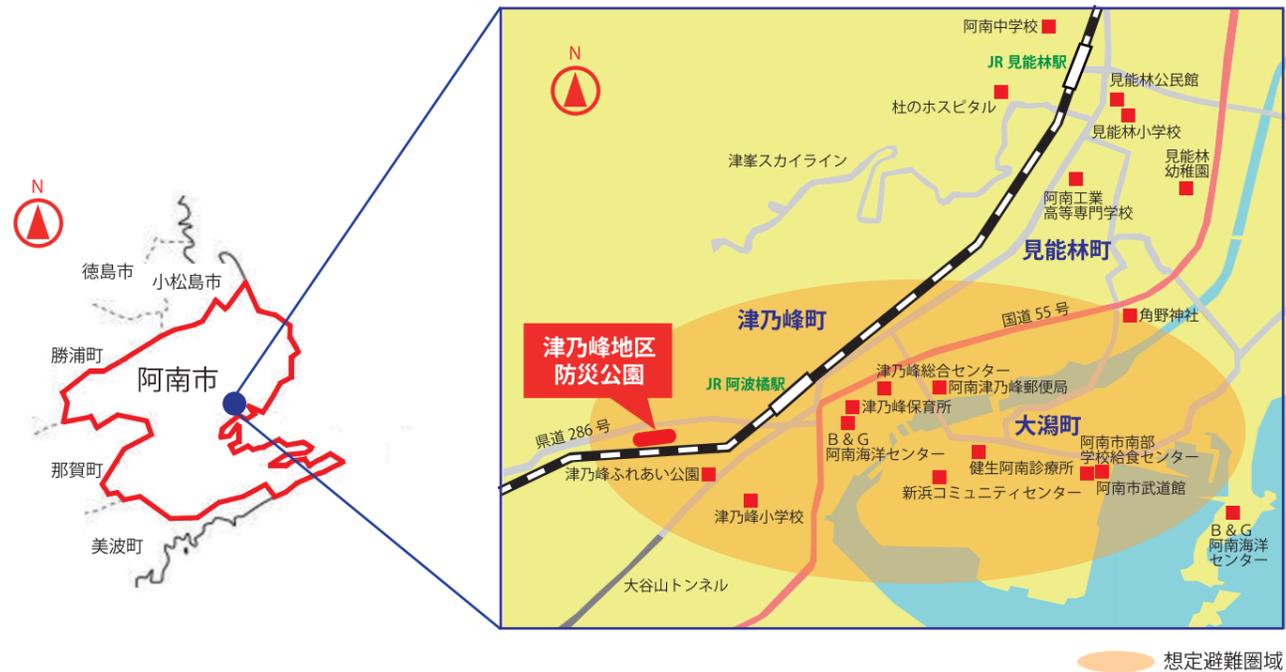
「津乃峰地区防災公園」とは

「津乃峰地区防災公園」は、南海トラフ巨大地震で発生が予想される津波に対して、避難地が不足している津乃峰地区において、防災公園整備事業により整備したものです。この公園は、阿南市地域防災計画に基づき「一次避難地の機能を有する都市公園」として位置付けられています。

「防災公園整備事業」の概要

- 事業主体 : 阿南市
総事業費 : 約 8 億 8,400 万円
公園区域面積 : 約 20,900m²
(多目的スポーツ広場 : 6,800m²、わんぱく広場 : 3,400m²、駐車場・園路等 : 10,700m²)
開園 : 平成 29 年 3 月
避難圏域 : 津乃峰町、大湊町周辺地域 (約 4,500 人)

津乃峰地区防災公園の位置と周辺の施設



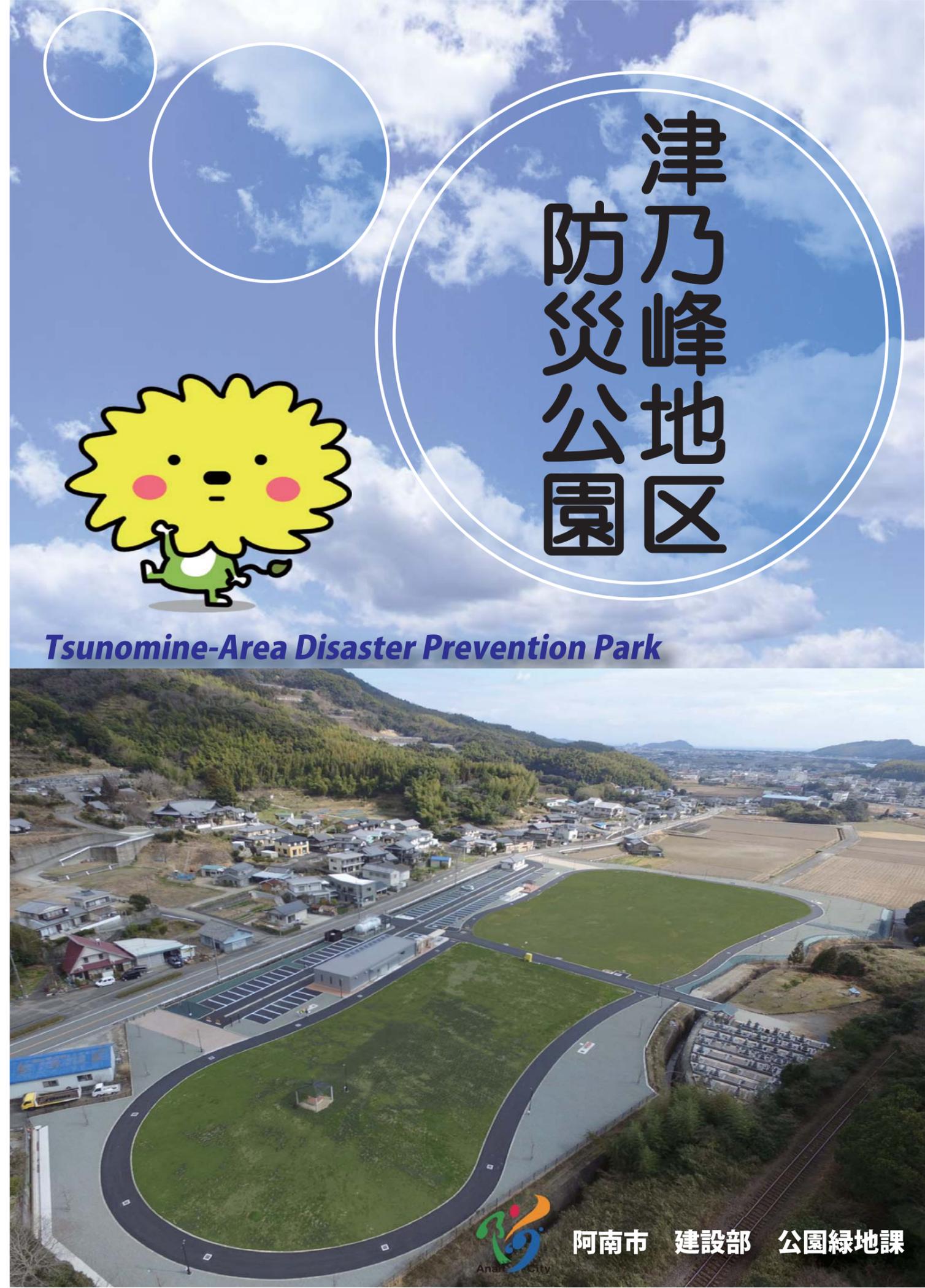
お問い合わせ先



阿南市 建設部 公園緑地課

〒774-8501 徳島県阿南市富岡町トノ町 12-3
TEL : 0884-22-9293
メール : kouen@city.anan.tokushima.jp

平成 29 年 3 月作成



阿南市 建設部 公園緑地課

津乃峰地区 防災公園

公園の機能

平常時は、スポーツやレクリエーションなど周辺住民の憩いの場として、また災害時は、一次避難場所や救援・救護活動が展開される近隣被災地の支援拠点や救援物資の中継地点として機能します。

平常時

- ・多目的スポーツ広場
- ・レクリエーションの場
- ・憩い・癒し・交流の場

災害発生時

- ・一次避難場所
- ・消防・救援・医療・救護活動の支援
- ・一時的な避難生活の支援
- ・防疫・清掃活動の支援
- ・復旧活動の支援
- ・各種輸送活動のための支援



万が一の時はここへ。
でも、ふだんは
楽しい公園だよ。

防災設備の紹介

1 備蓄倉庫

災害時に必要な消防器具、食料品、毛布等の備品が収納されています。



2 トイレ

災害時も使用できる常設トイレ1棟を設置しています。



3 非常用トイレ

災害時に使用する非常用トイレ3穴を設置しています。



4 耐震性貯水槽

飲料水兼用の耐震性貯水槽を設置しています。貯水容量 40m³ (3日間約4,000人分)



幼児や小学生低学年の子供、ファミリー向けの遊び場として利用できます。

サッカーコート
確保できる広さがあります。

5 発電機

災害発生時の電源として、自家発電装置を設置しています。



6 手洗い場



7 電波時計

災害時も発電機からの送電で作動する電波時計です。



8 水飲み場

車椅子でも利用できます。



9 四阿

災害用テントを収納した防災対応タイプです。



照明灯

ソーラーパネルにより、独立運用が可能なLED照明灯です。



ベンチ

災害用品収納、調理用かまど、非常用トイレ、三種類の防災機能を兼ね備えたベンチを園路沿いに設置しています。



避難地造成高さ

公園 T.P. ≒ 8.0m

T.P.(Tokyo Peil ; 東京湾平均海面)

津波想定高 T.P. ≒ 7.0m



2012年10月31日公表の徳島県津波想定では、津波想定高はT.P. ≒ 7.0mとされているため、余裕高を考慮して、避難スペースの高さはT.P. ≒ 8.0m以上になるよう計画しました。

災害時には、緊急車両の進入ができなくなる恐れがあります。自家用車での避難はご遠慮ください。